

「DHA産生及び除草剤グルホシネート耐性キャノーラ（NS-B50027-4）」に係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）についての意見・情報の募集結果について

1. 実施期間 令和7年7月30日～令和7年8月28日
2. 提出方法 インターネット、ファックス、郵送
3. 提出状況 1件
4. 意見・情報及び食品安全委員会遺伝子組換え食品等専門調査会の回答

意見・情報※	食品安全委員会の回答
この からだ は人智によって造り上げたものでは無く それを からだ という制限下でしか理解する力を持たない私達が からだ について本当に理解する方法は 今の処見付かっていません その人間の頭でどれだけ安全性を確認したところで 実際に起こることを予期することは不可能です だからこそ 時代を越えて残ってきたものには価値があり 新しい技術には慎重に慎重を課す必要があります 食品安全委員会がそうして安全を確認せずに 誰が確認するのですか？ 後から間違っていましたでは 取りかえしの付かないことに対して	本飼料については、「遺伝子組換え飼料及び飼料添加物の安全性評価の考え方」（平成16年5月6日食品安全委員会決定）に基づき、導入遺伝子の供与体の安全性、挿入される塩基配列が明らかであること、遺伝子産物等の毒性やアレルギー誘発性、新規に産生される油脂の影響等を確認しました。 その結果、遺伝子組換え体由来の新たな有害物質が生成され、肉、乳、卵等の畜水産物中に移行する可能性、遺伝子組換えに由来する成分が畜水産物中で有害物質に変換・蓄積される可能性及び当該成分が家畜等の代謝系に作用し、新たな有害物質を産生する可能性はないと考えられました。 以上のことから、当該飼料を摂取した家畜及び養殖水産動物に由来する畜水産物について安全上の問題はないと判断しました。

合否を出しているということを 今一度自覚し直してください	
---------------------------------	--

※頂いた意見・情報はそのまま掲載しています。